

西部環境センター維持管理記録書(令和4年4月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	1,921
		2号炉	2,339
		3号炉	2,151

データ 項目	測定位置		結果報告 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	4月30日	1,020	800 以上
		2号炉	4月30日	978	
		3号炉	4月30日	1,005	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	4月30日	183	概ね 200 以下
		2号炉	4月30日	182	
		3号炉	4月30日	179	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	4月30日	17	100 以下
		2号炉	4月30日	17	
		3号炉	4月30日	18	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (サブリング口)	1号炉			ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉			ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉			ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態(0°C, 1気圧)に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	1号炉	4月22日	5月19日	0.020 m ³ N/h	37.28 m ³ N/h
						0.95 ppm	
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
						2.4 mg/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					1.5 ppm	
窒素酸化物	1回/2月					43 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月			50 µg/m ³			
硫黄酸化物	1回/2月		2号炉	4月19日	5月19日	0.020 m ³ N/h	38.65 m ³ N/h
						0.81 ppm	
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
		2.8 mg/m ³ N				200 mg/m ³ N	
塩化水素	1回/2月	1.7 ppm					
窒素酸化物	1回/2月	61 ppm				180 ppm	
全水銀	1回/4月		50 µg/m ³				
硫黄酸化物	1回/2月	3号炉	4月15日	5月19日	0.025 m ³ N/h	37.49 m ³ N/h	
					1.1 ppm		
ばいじん	1回/2月				<0.001 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N	
					2.4 mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
塩化水素	1回/2月				1.4 ppm		
窒素酸化物	1回/2月				54 ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月		50 µg/m ³				

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度(容積比)は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和4年5月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	1,972
		2号炉	3,032
		3号炉	1,635

データ 項目	測定位置		結果報告 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度※ ¹ (°C)	燃焼室 出口	1号炉	5月31日	1,012	800 以上
		2号炉	5月31日	976	
		3号炉	5月31日	1,006	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度※ ¹ (°C)	集じん器 入口	1号炉	5月31日	184	概ね 200 以下
		2号炉	5月31日	181	
		3号炉	5月31日	180	
排ガス中の一酸化炭素濃度※ ¹ (ppm)	集じん器 出口	1号炉	5月31日	16	100 以下
		2号炉	5月31日	19	
		3号炉	5月31日	14	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん※ ² の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類※ ³	1回/年	煙突 (サンプリング口)	1号炉	2号炉	3号炉	0.1 ng-TEQ/m ³ N
					ng-TEQ/m ³ N	
					ng-TEQ/m ³ N	
					ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態(0°C, 1気圧)に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度※⁴※⁵

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	5月17日	6月15日	0.022 m ³ N/h	38.30 m ³ N/h
	0.9 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					3.3 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					2.0 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月				5.2 µg/m ³	50 µg/m ³	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	2号炉			m ³ N/h	m ³ N/h
	ppm						
ばいじん	1回/2月					g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月				µg/m ³	50 µg/m ³	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	3号炉			m ³ N/h	m ³ N/h
	ppm						
ばいじん	1回/2月					g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月				µg/m ³	50 µg/m ³	

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度(容積比)は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和4年6月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	572
		2号炉	2,911
		3号炉	2,916

データ 項目	測定位置		結果報告 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	6月30日	969	800 以上
		2号炉	6月30日	969	
		3号炉	6月30日	984	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	6月30日	177	概ね 200 以下
		2号炉	6月30日	182	
		3号炉	6月30日	180	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	6月30日	33	100 以下
		2号炉	6月30日	14	
		3号炉	6月30日	12	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	m ³ N/h	m ³ N/h	
ばいじん	1回/2月				ppm		
塩化水素	1回/2月				g/m ³ N		
窒素酸化物	1回/2月				mg/m ³ N		
全水銀	1回/4月				ppm		
	1回/4月				ppm		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	2号炉	6月3日	7月1日	0.18 m ³ N/h	38.70 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					7.9 ppm	
塩化水素	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	
窒素酸化物	1回/2月					14 mg/m ³ N	
全水銀	1回/4月					9.1 ppm	
	1回/4月					60 ppm	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	3号炉	6月7日	7月1日	0.015 m ³ N/h	37.32 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					0.6 ppm	
塩化水素	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	
窒素酸化物	1回/2月					3.4 mg/m ³ N	
全水銀	1回/4月					2.1 ppm	
	1回/4月					50 ppm	
	1回/4月	2.9 µg/m ³	50 µg/m ³				

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和4年7月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,369
		2号炉	—
		3号炉	2,395

データ 項目	測定位置		結果報告 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	7月31日	970	800 以上
		2号炉	休炉	—	
		3号炉	7月31日	995	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	7月31日	180	概ね 200 以下
		2号炉	休炉	—	
		3号炉	7月31日	181	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	7月31日	19	100 以下
		2号炉	休炉	—	
		3号炉	7月31日	12	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	休炉
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	休炉
		3号炉	稼働時常時機械除去

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (サンプリング口)	1号炉	7月12日	8月3日	0.0085 ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	—	—	ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	7月15日	8月8日	0.00038 ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態(0°C, 1気圧)に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	m ³ N/h	m ³ N/h	
					ppm		
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N		0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
					ppm		
窒素酸化物	1回/2月				ppm		180 ppm
全水銀	1回/4月			μg/m ³	50 μg/m ³		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	2号炉	/	m ³ N/h	m ³ N/h	
					ppm		
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N		0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
					ppm		
窒素酸化物	1回/2月				ppm		180 ppm
全水銀	1回/4月			μg/m ³	50 μg/m ³		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	3号炉	/	m ³ N/h	m ³ N/h	
					ppm		
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N		0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
					ppm		
窒素酸化物	1回/2月				ppm		180 ppm
全水銀	1回/4月			μg/m ³	50 μg/m ³		

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度(容積比)は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和4年8月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,952
		2号炉	2,205
		3号炉	2,989

データ 項目	測定位置		結果報告 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	8月31日	972	800 以上
		2号炉	8月31日	960	
		3号炉	8月31日	997	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	8月31日	181	概ね 200 以下
		2号炉	8月31日	181	
		3号炉	8月31日	182	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	8月31日	20	100 以下
		2号炉	8月31日	20	
		3号炉	8月31日	14	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (サンプリング口)	1号炉	8月16日	9月15日	ng-TEQ/m ³ N 0.0046 ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉			ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉			ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値				
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	8月2日	9月12日	0.028 m ³ N/h 1.3 ppm	37.06 m ³ N/h			
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N		0.04 g/m ³ N		
塩化水素	1回/2月					4.1 mg/m ³ N 2.5 ppm			200 mg/m ³ N	
窒素酸化物	1回/2月					34 ppm				180 ppm
全水銀	1回/4月					μg/m ³				
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	2号炉	8月19日	9月12日	0.035 m ³ N/h 1.4 ppm	38.04 m ³ N/h			
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N		0.04 g/m ³ N		
塩化水素	1回/2月					3.2 mg/m ³ N 1.9 ppm			200 mg/m ³ N	
窒素酸化物	1回/2月					50 ppm				180 ppm
全水銀	1回/4月					μg/m ³				
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	3号炉	8月5日	9月12日	0.023 m ³ N/h 0.9 ppm	38.37 m ³ N/h			
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N		0.04 g/m ³ N		
塩化水素	1回/2月					3.8 mg/m ³ N 2.3 ppm			200 mg/m ³ N	
窒素酸化物	1回/2月					58 ppm				180 ppm
全水銀	1回/4月					μg/m ³				

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和4年9月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	1,842
		2号炉	470
		3号炉	2,060

データ 項目	測定位置		結果報告 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	9月30日	970	800 以上
		2号炉	9月30日	974	
		3号炉	9月30日	986	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	9月30日	182	概ね 200 以下
		2号炉	9月30日	174	
		3号炉	9月30日	183	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	9月30日	16	100 以下
		2号炉	9月30日	35	
		3号炉	9月30日	12	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	m ³ N/h	m ³ N/h	
					ppm		
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N		0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
					ppm		
窒素酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	2号炉	/	ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月				μg/m ³	50 μg/m ³	
硫黄酸化物	1回/2月				m ³ N/h	m ³ N/h	
					ppm		
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N	0.04 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	3号炉	/	mg/m ³ N	200 mg/m ³ N	
					ppm		
窒素酸化物	1回/2月				ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月				μg/m ³	50 μg/m ³	
硫黄酸化物	1回/2月				m ³ N/h	m ³ N/h	
		ppm					
ばいじん	1回/2月	g/m ³ N	0.04 g/m ³ N				
塩化水素	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	3号炉	/	mg/m ³ N	200 mg/m ³ N	
					ppm		
窒素酸化物	1回/2月				ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月				μg/m ³	50 μg/m ³	

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度(容積比)は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和4年10月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	3,060
		2号炉	3,001
		3号炉	3,083

データ 項目	測定位置		結果報告 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	10月31日	992	800 以上
		2号炉	10月31日	973	
		3号炉	10月31日	991	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	10月31日	184	概ね 200 以下
		2号炉	10月31日	178	
		3号炉	10月31日	184	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	10月31日	16	100 以下
		2号炉	10月31日	24	
		3号炉	10月31日	13	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態(0°C, 1気圧)に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	10月7日	11月7日	0.023 m ³ N/h	37.27 m ³ N/h
						1.0 ppm	
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					8.7 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					5.3 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月					/	50 µg/m ³
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	2号炉	10月14日	11月7日	0.0072 m ³ N/h	37.63 m ³ N/h
						0.2 ppm	
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					3.0 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					1.8 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月					/	50 µg/m ³
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	3号炉	10月4日	11月7日	0.015 m ³ N/h	37.73 m ³ N/h
						0.5 ppm	
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					3.2 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					1.9 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月					/	50 µg/m ³

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度(容積比)は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和4年11月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	1,545
		2号炉	2,854
		3号炉	2,961

データ 項目	測定位置		結果報告 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	11月30日	1,008	800 以上
		2号炉	11月30日	971	
		3号炉	11月30日	974	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	11月30日	184	概ね 200 以下
		2号炉	11月30日	178	
		3号炉	11月30日	183	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	11月30日	20	100 以下
		2号炉	11月30日	27	
		3号炉	11月30日	17	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	m ³ N/h	m ³ N/h	
					ppm		
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
					ppm		
窒素酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	2号炉	/	ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月				μg/m ³	50 μg/m ³	
硫黄酸化物	1回/2月				m ³ N/h	m ³ N/h	
					ppm		
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N	0.08 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	3号炉	/	mg/m ³ N	200 mg/m ³ N	
					ppm		
窒素酸化物	1回/2月				ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月				μg/m ³	50 μg/m ³	
硫黄酸化物	1回/2月				m ³ N/h	m ³ N/h	
		ppm					
ばいじん	1回/2月	g/m ³ N	0.08 g/m ³ N				
塩化水素	1回/2月	mg/m ³ N	200 mg/m ³ N				
		ppm					
窒素酸化物	1回/2月	ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月	μg/m ³	50 μg/m ³				

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和4年12月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,486
		2号炉	2,499
		3号炉	2,359

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度※ ¹ (°C)	燃焼室 出口	1号炉	12月31日	1,014	800 以上
		2号炉	12月31日	969	
		3号炉	12月31日	995	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度※ ¹ (°C)	集じん器 入口	1号炉	12月31日	184	概ね 200 以下
		2号炉	12月31日	179	
		3号炉	12月31日	185	
排ガス中の一酸化炭素濃度※ ¹ (ppm)	集じん器 出口	1号炉	12月31日	19	100 以下
		2号炉	12月31日	28	
		3号炉	12月31日	12	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん※ ² の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
3号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類※ ³	2回/年	煙突 (#3ブリング口)	1号炉		ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉		ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉		ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態(0°C, 1気圧)に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度※⁴※⁵

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#3ブリング口)	1号炉	12月6日	1月27日	0.016 m ³ N/h	39.16 m ³ N/h
	0.5 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					4.5 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	2.7 ppm						
窒素酸化物	1回/2月					52 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月	1.6 µg/m ³	50 µg/m ³				
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#2ブリング口)	2号炉	12月2日	1月27日	0.032 m ³ N/h	37.77 m ³ N/h
	1.4 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					4.6 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	2.8 ppm						
窒素酸化物	1回/2月					42 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月	2.9 µg/m ³	50 µg/m ³				
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#1ブリング口)	3号炉	12月13日	1月27日	0.025 m ³ N/h	39.25 m ³ N/h
	0.8 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					2.6 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	1.6 ppm						
窒素酸化物	1回/2月					65 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月	0.88 µg/m ³	50 µg/m ³				

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度(容積比)は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和5年1月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)	
	可燃ごみ	1号炉	3,007	
		2号炉	3,033	
		3号炉	1,645	

データ 項目	測定位置		結果報告日 <small>(稼働時常時測定)</small>	測定値 <small>(月平均値)</small>	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{*1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	1月31日	1,024	800 以上
		2号炉	1月31日	974	
		3号炉	1月31日	1,007	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{*1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	1月31日	186	概ね 200 以下
		2号炉	1月31日	180	
		3号炉	1月31日	188	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{*1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	1月31日	15	100 以下
		2号炉	1月31日	28	
		3号炉	1月31日	13	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{*2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
3号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果が得られた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{*3}	2回/年	煙突 (サンプリング口)	1号炉	1月27日	2月21日	0.0073 ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	1月6日	2月1日	0.00044 ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	1月18日	2月9日	0.00076 ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態(0°C, 1気圧)に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{*4}^{*5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した年月日	結果が得られた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	/	/	m ³ N/h	m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					mg/m ³ N	
窒素酸化物	1回/2月					ppm	
全水銀	1回/4月					µg/m ³	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	2号炉	/	/	m ³ N/h	m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					mg/m ³ N	
窒素酸化物	1回/2月					ppm	
全水銀	1回/4月					µg/m ³	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サンプリング口)	3号炉	1月13日	2月21日	0.042 m ³ N/h	37.16 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					1.9 ppm	
塩化水素	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	
窒素酸化物	1回/2月					5.5 mg/m ³ N	
全水銀	1回/4月					3.3 ppm	

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度(容積比)は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和5年2月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,718
		2号炉	2,743
		3号炉	2,526

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	2月28日	1,023	800 以上
		2号炉	2月28日	978	
		3号炉	2月28日	1,031	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	2月28日	188	概ね 200 以下
		2号炉	2月28日	182	
		3号炉	2月28日	188	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	2月28日	18	100 以下
		2号炉	2月28日	30	
		3号炉	2月28日	18	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
3号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (サブリング口)	1号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態(0°C, 1気圧)に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	1号炉	2月10日	3月10日	0.072 m ³ N/h	37.78 m ³ N/h
	3.2 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					7.2 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	4.4 ppm						
窒素酸化物	1回/2月					59 ppm	180 ppm
全水銀	1回/6月			μg/m ³	50 μg/m ³		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	2号炉	2月14日	3月10日	0.051 m ³ N/h	38.97 m ³ N/h
	2.0 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					4.8 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	2.9 ppm						
窒素酸化物	1回/2月					62 ppm	180 ppm
全水銀	1回/6月			μg/m ³	50 μg/m ³		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	3号炉	/	/	m ³ N/h	m ³ N/h
	ppm						
ばいじん	1回/2月					g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	ppm						
窒素酸化物	1回/2月					ppm	180 ppm
全水銀	1回/6月			μg/m ³	50 μg/m ³		

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度(容積比)は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和5年3月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,960
		2号炉	2,984
		3号炉	4

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	3月31日	1,030	800 以上
		2号炉	3月31日	982	
		3号炉	3月31日	1,070	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	3月31日	185	概ね 200 以下
		2号炉	3月31日	180	
		3号炉	3月31日	186	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	3月31日	17	100 以下
		2号炉	3月31日	28	
		3号炉	3月31日	32	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (ポンプリング口)	1号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態(0°C, 1気圧)に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (ポンプリング口)	1号炉	/	m ³ N/h	m ³ N/h
	ppm					
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	ppm				ppm	180 ppm
窒素酸化物	1回/2月				ppm	180 ppm
全水銀	1回/6月	煙突 (ポンプリング口)	2号炉	/	μg/m ³	50 μg/m ³
硫黄酸化物	1回/2月				m ³ N/h	m ³ N/h
	ppm				ppm	ppm
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	ppm				ppm	180 ppm
窒素酸化物	1回/2月	ppm	180 ppm			
全水銀	1回/6月	煙突 (ポンプリング口)	3号炉	/	μg/m ³	50 μg/m ³
硫黄酸化物	1回/2月				m ³ N/h	m ³ N/h
	ppm				ppm	ppm
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	ppm				ppm	180 ppm
窒素酸化物	1回/2月	ppm	180 ppm			
全水銀	1回/6月	ppm	180 ppm			
	ppm	ppm	ppm			
全水銀	1回/6月	ppm	ppm			
	ppm	ppm	ppm			

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度(容積比)は各項目の測定結果の下段に記載しています。